

研究紀要第 21 号

【研究主題】

学校と連携・協働した体験活動の在り方Ⅲ

～「生きる力」を育むための体験活動プログラムの工夫・改善～



はじめに

令和2年度から本研究主題にて「生きる力」を育むための調査研究に取り組んできました。主催事業「子供いきいき体験活動」における調査研究及び教科と関連付けた活動プログラムの開発を進め、「野外活動及び自然観察」「文化創作活動」「レクリエーション」の研修プログラムの中から教科と関連付けた活動プログラムとして、12 の指導案を開発し、学校との連携を模索してきました。

調査研究にあたっては、国立青少年教育振興機構が開発した「IKR 調査」を活用し、集団宿泊学習における「生きる力」の変容、成果と課題について検証してきました。その集大成として、本年度は小学校4校に調査研究協力校として御協力いただき、所員による事前指導から事後指導まで、学校職員との連携を図り、児童の変容について検証することができました。また、主催事業「悠遊学舎わくわくキャンプ」にて、これまで蓄積してきた「生きる力」の変容から課題を洗い出し、夏・冬ともに、同じ参加者で検証することとしました。事業のコンセプトや活動プログラムの組み立て、指導体制について充実を図りながら検証することができました。これまで、試行錯誤を繰り返しながらの調査研究の歩みとなりましたが、ここに研究紀要第 21 号としてまとめることができました。

結びになりますが、当所の調査研究を進めるにあたり御支援、御協力いただきました、関係の皆様から感謝を申し上げます。

令和7年3月

鹿児島県立青少年研修センター

I 研究の概要 P1

II 研究の実際 P3~P9

【仮説1】受入事業(集団宿泊学習)について

☆ 「生きる力」の変容は? (P3)

☆ 教科と関連付けた活動プログラム(指導案)に関連した質問項目の変容は? (P4)

☆ 集団宿泊学習を通して,あるがままの現実を素直に受け入れることや自分の意見や考えに自信をもつことに対する変容は? (P6)

【仮説2】主催事業(悠遊学舎わくわくキャンプ)について

☆ 「生きる力」の変容は? (P7)

☆ 各質問項目の変容は? (P8)

III 実践事例 P10~P26

受入事業(集団宿泊学習)

【実践事例1】鹿児島市立南方小学校(P10)

【実践事例2】鹿児島市立西伊敷小学校(P12)

【実践事例3】始良市立帖佐小学校(P14)

【実践事例4】鹿児島市立玉江小学校(P16)

主催事業(悠遊学舎わくわくキャンプ)

【実践事例】(P19)

IV 研究の成果と課題 P27



【悠遊学舎わくわくキャンプの様子】

